

目次

第I部 展示会データ編

生産材関連

◆産業機械全般・異業種交流

おかやまテクノロジー (OTEX)	8
高度技術・技能展(おおた工業フェア)	8
テクニカルショウヨコハマ(工業技術見本市)	9
京都ビジネス交流フェア(ビジネス交流フェア)	9
MEX 金沢(機械工業見本市金沢)	10
自治体総合フェア(LGF)	10
西日本製造技術イノベーション	11
高精度・難加工技術展	11
表面改質展	12
国際フロンティア産業メッセ	12
にいかたBIZ EXPO	13
中小企業テクノフェア in 九州	13
モノづくりフェア	14
おおた研究・開発フェア(産学連携・新技術展)	14
ビジネスEXPO「北海道 技術・ビジネス交流会」	15
メッセナゴヤ	15
テクノトランスファー in かわさき(先端技術見本市)	16
新価値創造展(中小企業総合展 東京)	16
江戸・TOKYO 技とテクノの融合展(融合展)	17

◆金属加工・工作機械

微細加工 EXPO(ネブコン ジャパン -エレクトロニクス開発・実装展-)	17
Grinding Technology Japan	18
金型展	18
金属プレス加工技術展	19
INTERMOLD 金型加工技術展	19
試作市場	20
微細・精密加工技術展(MMTS)	20
INTERMOLD 名古屋/金型展名古屋/金属プレス加工技術展名古屋	21
大田区加工技術展示商談会(モノづくりリノベーションフェア)	21
MF-Tokyo プレス・板金・フォーミング展	22
真空展(VACUUM)	22
燕三条ものづくりメッセ	23
メカトロテックジャパン(MECT)	23
国際ウルレンジングショー (JIWS)	24
JIMTOF (日本国際工作機械見本市)	24

◆印刷・コンバーティング機械

TCT Japan	25
3次元表面加飾技術展(コンバーティングテクノロジー総合展)	25
JFlex(コンバーティングテクノロジー総合展)	26
page	26
関西 高機能 塗料展(コーティング大阪)(関西 高機能素材Week)	27
九州印刷情報産業展	27
高機能 塗料展(コーティング ジャパン)(高機能素材Week)	28

◆食品加工・包装・物流機械

パッケージ×デザイン展《オリジナル商品開発WEEK》	28
MOBAC SHOW(国際製パン製菓関連産業展)	29
InnoPack Japan(DDS・医薬品包装展)	29
西日本食品産業創造展	30
関西 6次産業化EXPO《農業Week 大阪》	30
FOOMA JAPAN(国際食品工業展)	31
フードe コマース	31
フードセーフティジャパン(FSJ)	32
フードファクトリー (FF)	32
札幌パック	33
国際 6次産業化EXPO《農業Week 東京》	33
JAPAN PACK(日本包装産業展)	34
暮らしの包装商品展	34
中部パック	35
東京国際包装展(TOKYO PACK)	35

◆縫製・クリーニング機械

大阪ミシンショー	36
FISMA TOKYO(東京ファッション産業機器展)	36
クリーンビジネスフォーラム(CBF)	37
国際コインランドリーEXPO (ICLE)	37
JIAM OSAKA(国際アパレル機器&繊維産業見本市)	38
クリーンライフビジョン21	38

◆プラスチック・セラミック加工機械

関西 高機能フィルム展(関西 高機能素材Week)	39
関西 高機能プラスチック展(関西 高機能素材Week)	39
N+ (エヌプラス)	40
高機能フィルム展(高機能素材Week)	40
高機能プラスチック展(高機能素材Week)	41
IPF Japan	41

◆機械要素・部品・工業材料

新機性能性材料展(コンバーティングテクノロジー総合展)	42
-----------------------------------	----

スマート工場 EXPO -IoT/AI/FAによる 製造革新展-	42
関西 組み込みシステム 開発技術展(ESEC関西)(Japan IT Week 関西)	43
nano tech	43
機械要素技術展(M-Tech)(日本ものづくりワールド)	44
工場設備・備品展(FacTex)(日本ものづくりワールド)	44
組み込みシステム 開発技術展[春](ESEC)(Japan IT Week [春 前期])	45
モータ技術展(TECHNO-FRONTIER)	45
電源システム展(TECHNO-FRONTIER)	46
モーション・エンジニアリング展(TECHNO-FRONTIER)	46
次世代給電技術展(TECHNO-FRONTIER)	47
バッテリー技術展(TECHNO-FRONTIER)	47
センシング技術展(TECHNO-FRONTIER)	48
部品設計・加工技術展(TECHNO-FRONTIER)	48
名古屋 機械要素技術展(M-Tech名古屋)(名古屋ものづくりワールド)	49
名古屋 工場設備・備品展(FacTex名古屋)(名古屋ものづくりワールド)	49
関西 高機能金属展(関西 高機能素材Week)	50
関西 高機能セラミックス展(関西 高機能素材Week)	50
関西 接着・接合EXPO(関西 高機能素材Week)	51
マイクロエレクトロニクスショー(最先端実装技術・パッケージング展)	51
WIRE Japan Show(電気・光伝送技術展)	52
Embedded Technology West / 組み込み総合技術展 関西(ET West)	52
[名古屋] スマート工場 EXPO -IoT/AI/FAによる 製造革新展-	53
関西 機械要素技術展(M-Tech関西)(関西ものづくりワールド)	53
関西 工場設備・備品展(FacTex関西)(関西ものづくりワールド)	54
サーマルテクノロジー	54
組み込みシステム開発技術展[秋](ESEC秋)(Japan IT Week [秋])	55
Embedded Technology (ET)	55
高機能 金属展(高機能素材Week)	56
高機能セラミックス展(高機能素材Week)	56
接着・接合EXPO(高機能素材Week)	57
部品供給装置展	57
MEMS センシング&ネットワークシステム展	58

◆製造・設計・制御機器

ロボ デックス-ロボット[開発]・[活用]展-	58
設計・製造ソリューション展(DMS)(日本ものづくりワールド)	59
3D&バーチャルリアリティ展(IVR)(日本ものづくりワールド)	59
ものづくり AI/IoT展(日本ものづくりワールド)	60
次世代 3Dプリンタ展(日本ものづくりワールド)	60
熱設計・対策技術展(TECHNO-FRONTIER)	61
メカトロニクス技術展(TECHNO-FRONTIER)	61
“つながる工場”推進展(INDUSTRY-FRONTIER)	62
生産と工場の設備・機器展(INDUSTRY-FRONTIER)	62
開発・設計・生産システム展(INDUSTRY-FRONTIER)	63
AIとロボティクス産業展(INDUSTRY-FRONTIER)	63
名古屋 設計・製造ソリューション展(DMS名古屋)(名古屋ものづくりワールド)	64
名古屋 次世代 3Dプリンタ展(名古屋ものづくりワールド)	64
スマートファクトリーJapan (スマファク)	65
JISSO PROTEC(実装プロセステクノロジー展)	65
プラントメンテナンスショー(メンテナンス・レジリエンスTOKYO)	66
生産システム見える化展	66
自動化・省人化ロボット展	67
[名古屋] ロボ デックス-ロボット[開発]・[活用]展-	67
関西 設計・製造ソリューション展(DMS関西)(関西ものづくりワールド)	68
関西 次世代 3Dプリンタ展(関西ものづくりワールド)	68
ROBOT TECHNOLOGY JAPAN	69
国際ロボット展(IREX)	69
フルードパワー国際見本市(IFPEX)	70

◆自動車整備機器・部品

[国際] カーエレクトロニクス技術展(カーエレJAPAN)(オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	70
EV・HEV 駆動システム技術展(EV JAPAN)(オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	71
クルマの軽量化技術展(オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	71
コネクティッド・カー EXPO(オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	72
自動車部品&加工 EXPO(カーメカJAPAN)(オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	72
自動車運転 EXPO(オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	73
自動車技術展: 人とするまのテクノロジー展 横浜(人テック展 横浜)	73
運輸・交通システムEXPO	74
運輸・交通システムEXPO in 大阪	74
自動車技術展: 人とするまのテクノロジー展 名古屋(人テック展 名古屋)	75
EVEX (EV・PHV 普及活用技術展)	75
[名古屋] カーエレクトロニクス技術展(カーエレ 名古屋)([名古屋] オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	76
[名古屋] EV・HEV 駆動システム技術展(EV JAPAN 名古屋)([名古屋] オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	76
[名古屋] クルマの軽量化 技術展([名古屋] オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	77
[名古屋] 自動車部品&加工 EXPO(カーメカ 名古屋)([名古屋] オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	77
[名古屋] 自動車運転 EXPO([名古屋] オートモーティブワールド・クルマの先端技術展)	78
国際オートアフターマーケットEXPO (IAAE)	78

◆化学・製薬・バイオ機器

SURTECH(表面技術要素展)	79
ASTEC(先端表面技術展・会議)	79
インターフェックス 大阪-[医薬品][化粧品][洗剤] 研究・製造技術展-	80
BioPh Japan	80
FDF Japan(最終製剤エキスポ)	81
ファーマIT & デジタルエキスポ	81
CPhI Japan(国際医薬品原料・中間体展)	82

第 I 部 展示会データ編

P7 生産材 (19 業種)

- P8 産業機械全般・異業種交流
- P17 金属加工・工作機械
- P25 印刷・コンバーティング機械
- P28 食品加工・包装・物流機械
- P36 縫製・クリーニング機械
- P39 プラスチック・セラミック加工機械
- P42 機械要素・部品・工業材料
- P58 製造・設計・制御機器
- P70 自動車整備機器・部品
- P79 化学・製薬・バイオ機器
- P90 計測・分析・科学・検査機器
- P94 磁気・光学・画像処理機器
- P97 エレクトロニクス・電子部品
- P103 通信・放送機器
- P108 IT・情報処理・オフィス機器
- P143 環境・エネルギー
- P154 海洋・航空・交通
- P159 建設・土木
- P162 農水産・畜産

P175 消費材 (24 業種)

P359 50音順・アルファベット順インデックス

テクニカルショウヨコハマ(工業技術見本市)

Technical Show Yokohama

産業機械全般・異業種交流

19 2019年2月6日(水)～8日(金)
パシフィコ横浜(展示ホールA～C)

20 2020年2月5日(水)～7日(金)
パシフィコ横浜(展示ホールA～C)

開催実績

回	会期	会場	出展者数	出展小間数	来場者数
40	2019年2月6日～8日	パシフィコ横浜	806社	643小間	35,354人
39	2018年2月7日～9日	パシフィコ横浜	800社	621小間	36,056人
38	2017年2月1日～3日	パシフィコ横浜	635社	468小間	
37	2016年2月3日～5日	パシフィコ横浜	595社	467小間	28,289人
36	2015年2月4日～6日	パシフィコ横浜	580社	440小間	27,015人

【特色】 神奈川県下最大級の工業技術・製品に関する総合見本市。ロボット特設、加工技術・機器、装置・製品、研究開発、ビジネス支援の6つのゾーンと、小規模企業コーナーを設置し、最新技術を紹介する。

開催概要 2019年2月開催分

主催: (公財) 神奈川産業振興センター、(一社) 横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市
開場時間: 10:00～17:00
予定来場者数: 3万5,354人
入場方法: 無料、登録制 ※一般可
来場者シェア: 業界関係者96.4%、一般2.8%、マスコミ0.8%(前回実績)
開催頻度: 毎年
第1回開催年: 1980年2月
併催行事: 著名人による講演会、専門家によるセミナー、出展者セミナー
同時開催展: 受・発注商談会(横浜会場)、かながわビジネスオーディション

出品要項 2019年2月開催分

出品資格: 出品物を扱う企業・団体(神奈川県内に事業所のある企業・団体は優遇)
主要出展物: 産業用ロボット、生活支援ロボット、情報・事務処理機器、情

報通信関連機器、ソフトウェア、計測・測定・検査・制御・監視機器、金属加工・表面処理機器、電子・電機部品、環境・公害防止・エネルギー関連機器、異業種交流グループ、産学連携コーナーなど

出展料金: スタンダードブース: 県内企業14万400円・その他の企業16万2,000円(3.0m×3.0m×2.7m)、スペース渡し: 県内企業10万8,000円・その他の企業12万9,600円(3.0m×3.0m×2.7m)・小規模企業コーナー5万4,000円
募集小間数: 600小間(予定)
予定出展者数: 800社(予定)
出展申込み期限: 2018年9月20日(木)
小間割決定日: 2018年11月14日(水)(予定)
小間割決定方法: 抽選
設営搬入日数: 2日
撤去搬出日数: 即日
基礎装飾: 開催ごとに決定
幹線電気工事: 開催ごとに決定

問い合わせ

(公財) 神奈川産業振興センター / 事業部 取引振興課
〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町5-80
TEL: 045(633) 5170

京都ビジネス交流フェア(ビジネス交流フェア)

Kyoto Business Matching Fair

産業機械全般・異業種交流

19 2019年2月14日(木)・15日(金)
京都府総合見本市会館(全館)

20 2020年2月
京都府総合見本市会館

開催実績

回	会期	会場	出展者数	出展小間数	来場者数
20	2019年2月14日・15日	京都府総合見本市会館	210社・団体	214小間	6,200人
19	2018年2月15日・16日	京都府総合見本市会館	202社・団体	209小間	6,200人
18	2017年3月1日・2日	京都府総合見本市会館	201社・団体	212小間	6,900人
17	2016年2月18日・19日	京都府総合見本市会館	190社・団体	202小間	7,200人
16	2015年2月18日・19日	京都府総合見本市会館	165社・団体	192小間	8,800人

【特色】 「ビジネスマッチング」をテーマに、京都のものづくり企業の高度な技術力を国内外の企業にアピールする府内最大のビジネス総合イベント。

開催概要 2020年2月開催分

主催: 京都府、(公財) 京都産業21
開場時間: 10:00～17:00
予定来場者数: 6,200人(前回実績)
入場方法: 無料 一般可、学生可
開催頻度: 毎年
第1回開催年: 2000年3月
同時開催展: KYOTO DESIGN WORK SHOW、イノベーション連携促進コーナー

出品要項 2019年2月開催分

出品資格: (1) 中小企業法に基づく中小企業であること (2) 京都府内に事業所を有していること (3) ものづくり企業(製造業)であること (4) B to B マッチングを求めている企業であることなど
主要出展物: 京都府内ものづくり中小企業による開発製品、加工技術など
出展料金: 7万2,360円(3.0m×3.0m×2.7m)
募集小間数: 210小間
予定出展者数: 210社・団体
出展申込み期限: 2018年8月31日(金)
小間割決定方法: 事務局裁量
設営搬入日数: 会期前日(1日)
撤去搬出日数: 即日(1日)
基礎装飾: 開催ごとに決定
幹線電気工事: 開催ごとに決定

問い合わせ

(公財) 京都産業21 / 事業支援部 販路開拓グループ
〒600-8813 京都府京都市下京区中堂寺南町134
TEL: 075(315) 8590

全国の展示施設最新概況

ビジネスイベントの会場探しのための
『全国会場Navi』2019年版より分析

小社が2018年6月30日に発行した「全国会場Navi2019年版」は、全国のフラットスペース（平土間）をもつ会場情報を網羅している。都道府県別施設リストでは、2,000会場を収録。ここでは同書で、利用料金やアクセス情報などを掲載している主要271会場について、地域別に施設数・総展示面積、平均㎡単価を算出した。



そのほか、駐車場の利用可能台数、管理運営主体、最寄り駅からの所要時間などをグラフや表で紹介する。

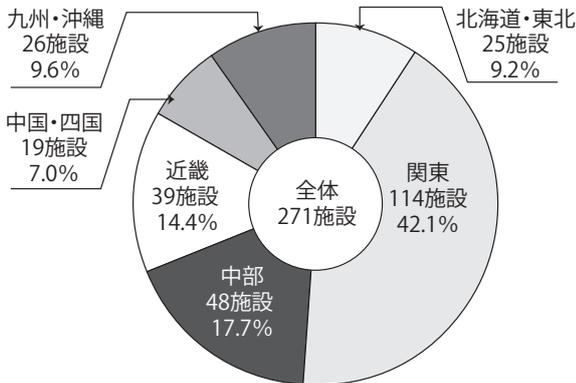
トップは「東京23区」の35万4,692㎡で、次いで「大阪市」の11万8,305㎡、「千葉市」の7万5,098㎡と続く。各都市をみれば明らかだが、大規模展示場や大型ドーム・スタジアムのある都市が上位を占めており、トップ7の都市のみで全国の総面積の半数近くを占める。

1 主要都市の総展示面積

	都市名	総面積	比率
①	東京23区	354,692	23.1%
②	大阪市	118,305	7.7%
③	千葉市	75,098	4.9%
④	名古屋市	74,028	4.8%
⑤	札幌市	59,249	3.9%
⑥	福岡市	49,464	3.2%
⑦	横浜市	40,608	2.6%
⑧	金沢市	35,621	2.3%
⑨	京都市	32,101	2.1%
⑩	神戸市	25,527	1.7%
	その他	673,319	43.8%

2 地域別の施設数

※グラフは地域順



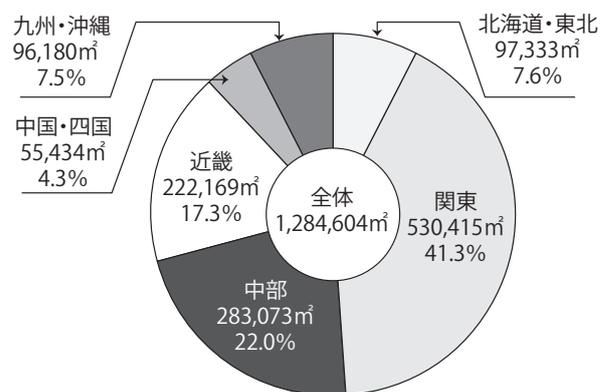
東京を含む「関東」が114施設で全体の42.1%を占めた。以下は「中部」の48施設(17.7%)、「近畿」の39施設(14.4%)、「九州・沖縄」の26施設(9.6%)「北海道・東北」の25施設(9.2%)、「中国・四国」の19施設(7.0%)と続く。

近年は全国の各地方都市に展示・コンベンション施設はほぼ整備されており、施設数という数の上ではエリア別に大きなバラツキをみることはなくなったと言える。

2020年の東京五輪・パラリンピックの影響により、首都圏内の大規模展示場では利用が一部制限される。愛知県では2019年8月から、新設のAichi Sky Expoが開業するが展示会の地方開催に注目が集まっている。

3 地域別の総展示面積

※グラフは地域順



東京を含む「関東」が53万415㎡と、全体の41.3%を占めた。そのうち約19万㎡が東京ビッグサイト、幕張メッセ、パシフィコ横浜の合計面積（今後の増設・仮設を含む）。国内でトップクラスの施設が、関東でもますます大きなウエイトを占めるようになる。

ポートメッセなごやを擁する「中部」は、6万㎡の愛知県国際展示場が2019年に誕生することで28万3,073㎡となり、インテックス大阪や神戸国際展示場などがある「近畿」の22万2,169㎡を抜いた。

全体ではこの3ブロックが国内の80%以上を占める。